

1. 調査概要

依頼番号	名国-管二-01
------	----------

業務名称	令和５年度 単価契約 愛知・三重県内建設資材価格等調査業務
事務所名	名古屋国道事務所
工事件名	－
調査実施期間	別紙参照
調査対象業者	施工実績を有する業者
調査方法	書面調査及び電話による聞き取り調査

2. 調査結果

[illegible]

歩掛表-1 切削オーバーレイ

路面切削：アスファルト舗装版 平均 $t=80$ 表層：密粒度アスファルト混合物(13)ボリマー改質アスファルトⅢ型-W $t=40$ 基層：密粒度アスファルト混合物(13)ボリマー改質アスファルトⅢ型-W $t=40$ (橋面防水と同時施工)

100m²当り

名称	規格	単位	数量	摘要	100m2当り 諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役	夜間	人	0.500		●		
特殊作業員	夜間	人	1.500		●		
普通作業員	夜間	人	2.500		●		
路面切削機運転	ホイル式・廃材積込装置付・排出ガス対策型 (第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	日	0.500	単価表-1	●		
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工事用 ホッパ容量 1.5m3	日	0.500	単価表-2	●		
アスファルトフィニッシャ運転	ホイル型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	日	0.500	単価表-3	●		
ロードローラ運転	マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運 転質量10t締固め幅2.1m	日	0.500	単価表-4	●		
タイヤローラ運転	質量8~20t (～排2014・超低含)	日	0.500	単価表-5	●		
諸雑費1		%	15.000				
日当り施工量		m2	200.000				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ等）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、瀝青材料の散布費用、舗装用器具及び加熱燃料等の費用であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャー、ロードローラ、タイヤローラ）の機械損料・賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-2	鉄筋切断
-------	------

D16

100箇所当り

名称	規格	単位	数量	摘要	100箇所につき		
					諸 1	雑 2	費 3
溶接工		人	0.063				
普通作業員		人	0.063				
溶解アセチレン	ボンベ	kg	0.800				
酸素	圧縮 純度99.6%以上 ボンベ	m3	1.900				
諸雑費		式	1.000	端数処理			
日当り施工量		箇所	1,587.000				

〔条件〕

単価表-1 路面切削機運転(機-18)

ホール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm

					1日当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸雑費		
					1	2	3
運転手（特殊）	夜間	人	0.950				
軽油		L	166.000				
路面切削機損料	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型（第3次基準値） 切削幅2.0m×深さ23cm	供用日	1.000	(15) 欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
〔条件〕							

単価表-2 路面清掃車運転(機-19)

ブラシ・四輪式・路面切削工事用 ホッパ容量1.5m3

名称	規格	単位	数量	摘要	1日当り 諸雑費		
					1	2	3
運転手（一般）	夜間	人	0.740				
軽油		L	32.000				
路面清掃車損料	ブラシ・四輪式・路面切削工事用 ホッパ 容量 1.5m3	供用日	1.000	(15) 欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
〔条件〕							

単価表-3 アスファルトフィニッシャ運転(機-18)
ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m

名称	規格	単位	数量	摘要	1日当り 諸雑費		
					1	2	3
運転手（特殊）	夜間	人	1.000				
軽油		L	42.000				
アスファルトフィニッシャ損料	ホイール型・排出ガス対策型（第3次基準値）舗装幅2.3～6.0m	供用日	1.220	（15）欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
〔条件〕							

単価表-4 ロードローラ運転(機-18)
マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量10t締固め幅2.1m

					1日当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸雑費		
					1	2	3
運転手（特殊）	夜間	人	1.000				
軽油		L	18.000				
ロードローラ損料	マカダム・排出ガス対策型（第2次基準値） 運転質量10t締固め幅2.1m	供用日	1.220	（15）欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
[条件]							

単価表-5 タイヤローラ運転(機-28)
質量8～20t (～排2014・超低含)

						1日当り		
名称		規格	単位	数量	摘要	諸雑費 1 2 3		
運転手（特殊）		夜間	人	1.000				
軽油			L	29.000				
タイヤローラ賃料		質量8～20 t （～排2014・超低含）	日	1.300				
諸雑費			式	1.000	端数処理			
〔条件〕								

単価表-6 発動発電機運転(機-24)
ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対型(第3次基準値) 定格容量(50/60Hz) 37/45kVA

名称	規格	単位	数量	摘要	1日当り 諸雑費		
					1	2	3
軽油		L	40.000				
発動発電機損料	ディーゼルエンジン駆動(超低騒音型)・排対型(第3次基準値) 定格容量(50/60Hz)37/45kVA	供用日	1.180	(15)欄			
諸雑費		式	1.000	端数処理			
[条件]							

1. 調査概要

依頼番号	名国-管二-01
------	----------

業務名称	令和5年度 単価契約 愛知・三重県内建設資材価格等調査業務
事務所名	名古屋国道事務所
工事件名	-
調査実施期間	別紙参照
調査対象業者	施工実績を有する業者
調査方法	書面調査及び電話による聞き取り調査

2. 調査結果

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
002 乾式止水材設置		m	15	歩掛表-1
003 受桝設置	M-1～M-3	個	3	歩掛表-2
004 排水管設置	VP50(フレキシブル管含む)(取付金具設置含む)	m	7	歩掛表-3
005 止水材設置	素地調整、各材料設置含む	m	1	歩掛表-4
006 変位制限装置取付	鋼製横梁・アンカー・チェーン連結 W≦600kg	基	8	歩掛表-5
007 落橋防止装置復旧	チェーン連結(下部工側チェーンのみ)	組	11	歩掛表-6
008 変位制限装置取付	下部工ブラケット 2,000kg<W≦3,500kg	基	12	歩掛表-7
009 無収縮モルタル		m3	0.1	歩掛表-8
010 不陸修正	エポキシ樹脂パテ材 t=5mm	m2	119	歩掛表-9
011 鉄筋(沓座拡張工)	SD345 D29～D32	t	0.19	歩掛表-10
012 鉄筋(沓座拡張工)	SD345 D35	t	0.54	歩掛表-11
013 コンクリート削孔	φ48 L=760 エポキシ樹脂系注入含む 不達孔(削孔ロス)含む	箇所	256	歩掛表-12
014 コンクリート削孔	φ61 L=1020 エポキシ樹脂系注入含む 不達孔(削孔ロス)含む	箇所	236	歩掛表-13
015 コンクリート貫通削孔	φ42×2500	孔	108	歩掛表-14
016 PC鋼棒挿入	φ32 L=3430 グラウト注入含む	本	108	歩掛表-15
017 PC鋼棒定着装置設置		箇所	18	歩掛表-16
022 受桝撤去		個	3	歩掛表-17
023 落橋防止装置撤去	チェーン連結(下部工側のみ) アンカーボルト頭部切断含む	組	11	歩掛表-18
(価格条件)				

步掛表-1	乾式止水材設置
-------	---------

					10m当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	9.034		●		
特殊作業員		人	18.086		●		
普通作業員		人	22.067		●		
溶接工		人	6.606		●		
諸雑費1		%	17.600				
日当り施工量		m	1.110				

[条件]
 1. 諸雑費1は、ディスクサンダ、攪拌機、インパクトレンチ、ハンマドリル、電気溶接機、電力に関する経費及び消耗材料費等の費用の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-2 受桝設置
M-1~M-3

名称	規格	単位	数量	摘要	10個当り		
					諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	1. 000				
普通作業員		人	4. 000				
諸雑費		式	1. 000	端数処理			
日当り施工量		個	10. 000				
〔条件〕							

歩掛表-5 変位制限装置取付
鋼製横梁・アンカーバー連結 $W \leq 600\text{kg}$

					1基当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	0.500		●		
橋りょう特殊工		人	2.000		●		
普通作業員		人	1.000		●		
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		基	2.000				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、発動発電機の賃料、燃料・油脂類、組立工具、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び部材取付用消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ラフテレーンクレーンが必要な場合は、別途計上する。

歩掛表-6 落橋防止装置復旧
チェーン連結(下部工側チェーンのみ)

					10組当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	0.625		●		
橋りょう特殊工		人	4.375		●		
普通作業員		人	1.250		●		
諸雑費1		%	24.000				
日当り施工量		組	16.000				

条件

1. 諸雑費1は、発動発電機の賃料、燃料・油脂類、組立工具、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び部材取付用消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
2. ラフテレーンクレーンが必要な場合は、別途計上する。

歩掛表-7 変位制限装置取付
下部工ブラケット $2,000\text{kg} < W \leq 3,500\text{kg}$

					1基当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	0.650		●		
橋りょう特殊工		人	2.600		●		
普通作業員		人	1.300		●		
ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型）賃料	25t吊 オペレータ付（～排2014・低騒含）	日	0.650				
諸雑費1		%	32.000				
日当り施工量		基	1.500				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、発動発電機の賃料、燃料・油脂類、組立工具、吊上げ設備、クレーン付トラック運転工及び部材取付用消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-8 無収縮モルタル

					1m3当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	5.000		●		
特殊作業員		人	15.000		●		
普通作業員		人	10.000		●		
諸雑費1		%	6.000				
日当り施工量		m3	0.100				

[条件]
 1. 諸雑費1は、ハンドミキサー、発動発電機賃料及び燃料・油脂類に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-9 不陸修正
 エポキシ樹脂ハテ材 t=5mm

10m²当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役		人	0.200				
特殊作業員		人	0.600				
普通作業員		人	0.400				
諸雑費		式	1.000	端数処理			
日当り施工量		m2	50.000				

〔条件〕

步掛表-10 鉄筋(沓座拡幅工)
SD345 D29~D32

1t当り

名称	規格	単位	数量	摘要	諸 雑 費		
					1	2	3
土木一般世話役		人	0.625		●		
鉄筋工		人	3.625		●		
普通作業員		人	1.250		●		
諸雑費1		%	9.000				
日当り施工量		t	1.600				

条件

1. 諸雑費1は、鉄筋加工機、切断機、結束線、スペーサー及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-13 コンクリート削孔
φ61 L=1020 珪素樹脂系注入含む 不達孔(削孔ミス)含む

					10箇所当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	0.428		●		
特殊作業員		人	1.946		●		
普通作業員		人	0.678		●		
ダイヤモンドビット ビット	2・1/2インチ 64.7mm	個	0.890				
諸雑費1		%	20.000				
日当り施工量		箇所	23.400				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、コンクリート穿孔機損料、コアボーリングマシン固定用のアンカー打込みに必要な費用、集塵機損料、攪拌機損料、アンカー施工におけるエポキシ樹脂系シール材の費用及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-14 コンクリート貫通削孔
φ42×2500

				10孔当り	
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1 費 2 3
土木一般世話役		人	3.333		●
特殊作業員		人	3.333		●
ダイヤモンドビット ビット	2インチ 53.2mm	個	4.000		
諸雑費1		%	13.000		
日当り施工量		孔	3.000		

〔条件〕
 1. 諸雑費1は、削孔機損料、水中ポンプ損料、コンクリート穿孔機固定用アンカー打込に必要な費用及び電力に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

歩掛表-15 PC鋼棒挿入
φ32 L=3430 グラウト注入含む

					10本当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	0.833		●		
特殊作業員		人	1.667		●		
普通作業員		人	0.833		●		
諸雑費1		%	11.000				
日当り施工量		本	12.000				

〔条件〕

1. 諸雑費1は、クレーン付トラック賃料、チェーンブロック、ハンドミキサ、グラウトポンプ、グラウトホース及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-16 PC鋼棒定着裝置設置	
-------------------	--

					10箇所当り		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	1.000		●		
橋りょう特殊工		人	2.000		●		
普通作業員		人	2.000		●		
諸雑費1		%	5.000				
日当り施工量		箇所	10.000				

条件

1. 諸雑費1は、雑工具類等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

步掛表-17 受桢撤去	
1	受桢撤去
2	受桢撤去
3	受桢撤去
4	受桢撤去
5	受桢撤去
6	受桢撤去
7	受桢撤去
8	受桢撤去
9	受桢撤去
10	受桢撤去
11	受桢撤去
12	受桢撤去
13	受桢撤去
14	受桢撤去
15	受桢撤去
16	受桢撤去
17	受桢撤去
18	受桢撤去
19	受桢撤去
20	受桢撤去
21	受桢撤去
22	受桢撤去
23	受桢撤去
24	受桢撤去
25	受桢撤去
26	受桢撤去
27	受桢撤去
28	受桢撤去
29	受桢撤去
30	受桢撤去
31	受桢撤去
32	受桢撤去
33	受桢撤去
34	受桢撤去
35	受桢撤去
36	受桢撤去
37	受桢撤去
38	受桢撤去
39	受桢撤去
40	受桢撤去
41	受桢撤去
42	受桢撤去
43	受桢撤去
44	受桢撤去
45	受桢撤去
46	受桢撤去
47	受桢撤去
48	受桢撤去
49	受桢撤去
50	受桢撤去
51	受桢撤去
52	受桢撤去
53	受桢撤去
54	受桢撤去
55	受桢撤去
56	受桢撤去
57	受桢撤去
58	受桢撤去
59	受桢撤去
60	受桢撤去
61	受桢撤去
62	受桢撤去
63	受桢撤去
64	受桢撤去
65	受桢撤去
66	受桢撤去
67	受桢撤去
68	受桢撤去
69	受桢撤去
70	受桢撤去
71	受桢撤去
72	受桢撤去
73	受桢撤去
74	受桢撤去
75	受桢撤去
76	受桢撤去
77	受桢撤去
78	受桢撤去
79	受桢撤去
80	受桢撤去
81	受桢撤去
82	受桢撤去
83	受桢撤去
84	受桢撤去
85	受桢撤去
86	受桢撤去
87	受桢撤去
88	受桢撤去
89	受桢撤去
90	受桢撤去
91	受桢撤去
92	受桢撤去
93	受桢撤去
94	受桢撤去
95	受桢撤去
96	受桢撤去
97	受桢撤去
98	受桢撤去
99	受桢撤去
100	受桢撤去

					10個当たり		
名称	規格	単位	数量	摘要	諸 1	雑 2	費 3
土木一般世話役		人	0.700				
普通作業員		人	2.800				
諸雑費		式	1.000	端数処理			
日当り施工量		個	14.300				
[条件]							

步掛表-18	落橋防止裝置撤去
--------	----------

チェーン連結(下部工側のみ) アンカーボルト頭部切断含む

名称	規格	単位	数量	摘要	1組当り		
					諸 1	雑 2	費 3
橋りょう世話役		人	0.175		●		
橋りょう特殊工		人	1.225		●		
普通作業員		人	0.350		●		
諸雑費1		%	24.000				
日当り施工量		組	5.700				

【条件】

1. 諸雑費1は、発動発電機の賃料、燃料・油脂類、クレーン付トラック運転工及び工具類・消耗材料等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。